

報道関係者各位

2023年4月11日
奥道後国際観光株式会社／奥道後 壺湯の守

奥道後 壺湯の守
ビュッフェレストラン「桜」4月11日オープン
おひとり様席を新設、空間の雰囲気ゾーン分け
～湯の山図書館へ改装、ラウンジ洋酒ミュージアム開設～

奥道後 壺湯の守(愛媛県松山市末町)は、バイキング会場を、ビュッフェレストラン『桜』へ名称変更とともに改装し、4月11日(火)の夕食よりオープンします。

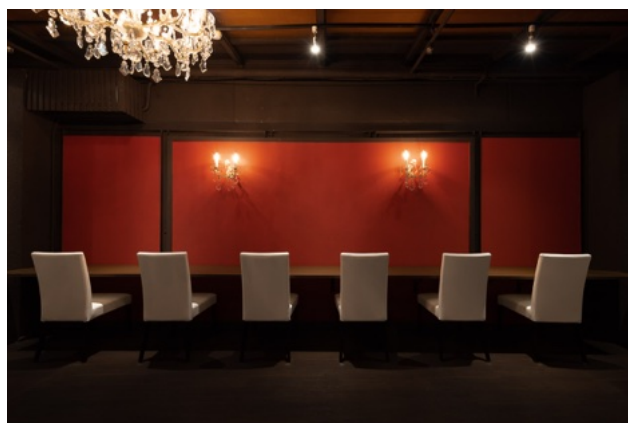
2023年1月、観光庁が宿泊業の高付加価値化のための経営ガイドライン・登録制度の創設などの取り組みを発表しています。奥道後 壺湯の守は、本館が建築家 根津耕一郎 1967年の代表作品である特徴から、歴史的な建築に高付加価値となるよう、ビュッフェレストランとメインロビーに広がる全長 150メートルのガラス張りパノラマビューなどを活かした改装を行いました。これまでの地元の文化的な価値を改めて知っていただくため、郷土の偉人や著名人が残した蔵書を新たに『湯の山図書館』とし、世界の洋酒を展示する『ラウンジ洋酒ミュージアム』を併せて開設します。



シェフによるライブクッキング



テラス席



おひとり様席



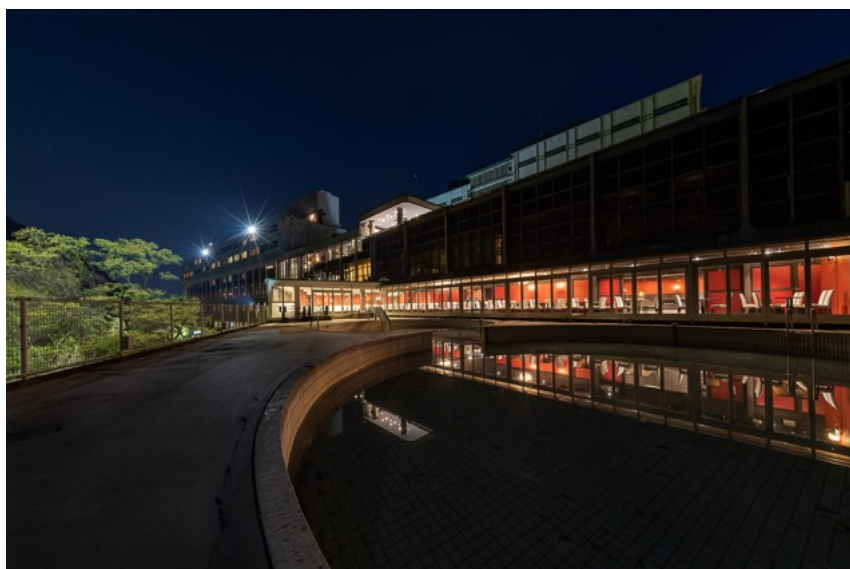
ビュッフェゾーン

■ビュッフェレストラン「桜」

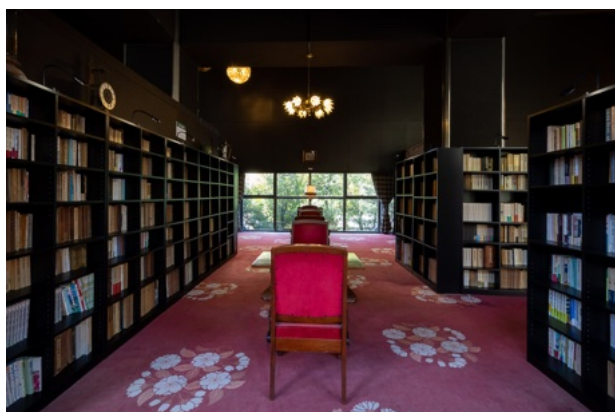
メインロビーなどと連動した“赤”を基調としたデザインと色調で、劇場、シアターだった昭和モダンな空間を活かし、落ち着いた雰囲気を醸し出します。シェフによるライブクッキングを更に充実させ、「Standard 長く使えるスタンダードな知的空間」「Safty 安心安全な食事空間」「Service 個人、団体、記念日などシーンによってサービスが提供できる空間」この3つの3Sをテーマとしています。

■報道関係者からのお問い合わせは■

海榮 RYOKANS 広報 松浦：080-5163-7732 田端：090-4189-5378 press@kaiei-ryokans.com

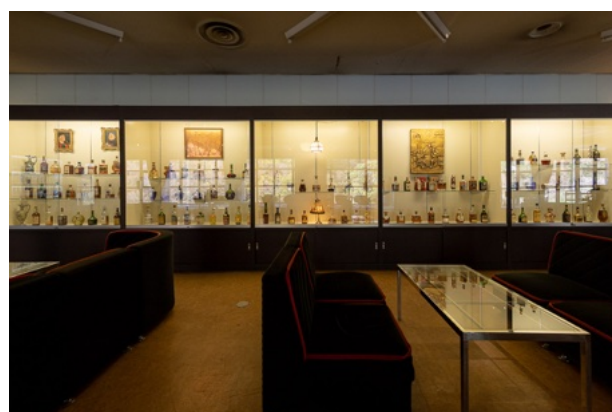


- ・場所:本館 4 階
- ・面積:約 763 m²
- ・席数:282 席
- ・ご利用時間&料金:モーニングビュッフェ/7:30~9:00(8:30 入場締め切り) 温泉入浴付き
 大人 2,750 円、小人(小学生) 1,650 円、幼児(3 歳以上) 1,100 円
 デイナービュッフェ/18:00~21:00(20:30 入場締め切り)温泉入浴付き
 大人 5,500 円~、小人(小学生) 3,300 円、幼児(3 歳以上) 2,200 円
 ※税サ込み金額※温泉入浴時間は 06:00~9:00 15:00~20:00



■ 湯の山図書館

- ・場所:本館 4 階
- ・面積:約 34.2 m²
- ・利用方法:宿泊、ビュッフェでご利用の方へ、好きな場所で読んでいただき、宿泊の方へは客室への貸出サービスを提供します。



■ ラウンジ洋酒ミュージアム

- ・場所:本館 4 階
- ・面積:約 52 m²
- ・料金:Bar の再開にあわせて有料で提供予定



■ 報道関係者からのお問い合わせは ■

参考資料

▼「奥道後 壺湯の守」主な施設



本館



ロビー



スタンダードツインルーム



料亭「坪中川」



御食事処「竹寿庵」



御食事処「いろりの間」



貸切露天温泉『岩風呂』



貸切露天温泉『檜風呂』



貸切露天温泉『青石風呂』

■奥道後壺湯の守施設概要

- ・住所: 〒791-0122 愛媛県松山市末町 267 TEL:(089) 977-1111(代)
- ・客室:160 室(うち展望露天風呂付き客室 6 室)
- ・収容人数:350 名
- ・貸切露天風呂:5(丸太風呂、檜風呂、石風呂、岩風呂、青石風呂)
- ・料亭:3 会場(2~50 名)料亭「坪中川」、御食事処「いろりの間」、御食事処「竹寿庵」
- ・茶室:1 室「吟松亭」
- ・宴会場:7 会場(10~700 名)
- ・会議室:5 会場(10~100 名)
- ・レストラン:2 ヶ所(100~250 名)
- ・館内施設:ラウンジ・洋酒ミュージアム、Bar「フォーステージ」、湯の山図書館、奥道後歴史記念館、ねじまき百貨店ショールーム、キッズルーム、エステサロン「フェリーチェ」、麻雀ルーム、売店、卓球場、駐車場、そば・うどん「田舎家」、ガーデンプール(夏期のみ)

■報道関係者からのお問い合わせは■

海栄 RYOKANS 広報 松浦 : 080-5163-7732 田端 : 090-4189-5378 press@kaiei-ryokans.com